

各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

緑と魚と人を呼ぶ 森づくり植樹祭



【留萌北部森林管理署】

5月27日、初山別村字有明のグループホームエルの里にて、「緑と魚と人を呼ぶ森づくり植樹祭」が開催され、林業関係者を中心に約30名が集まり、エゾヤマザクラの苗木30本を植樹しました。当署からは、総括森林整備官、羽幌森林事務所地域統括森林官など4名が参加しました。この植樹祭は、緑と魚と人を呼ぶ森づくり推進協議会と初山別村の共催で、平成6年から長年にわたり継続開催され、今年は31年目となりました。

「社会貢献の森」で ボランティア活動



【日高南部森林管理署】

5月22日、当署との「社会貢献の森における森林整備活動に関する協定」に基づき、「2025年王子フォレストリーの森」（太陽国有林）にて、協定者「王子フォレストリー株式会社」が日高町立厚賀小学校を招待して、クリーンラーチ570本を植樹するボランティア活動を実施されました。当日は、王子フォレストリー株式会社40名、厚賀小学校5～6年生の児童15名及び当署職員11名が参加しました。

「新緑まつり2025」 で木育活動



【十勝西部森林管理署】

5月24日、「新緑まつり2025」が帯広市緑ヶ丘公園にて開催され、当署からは職員7名が参加し、木育活動（木のものづくり体験）を行いました。新緑まつりは、新緑の美しさを味わいつつ、公園やガーデニングを楽しむ人々の無病息災と安全を祈願するお祭りです。会場には、ガーデニング、植物のフリーマーケット等のブースが設置されました。当署は、まつぼっくり、木の板・棒などを使い作品づくりするブースを設置しました。

弟子屈町春の 名木ツアーを開催



【根釧西部森林管理署】

5月24日、弟子屈町と根釧西部森林管理署の共催による名木ツアーを実施しました。このツアーは、平成18年に国有林や公園及び市街地で生育している巨樹や古木を「弟子屈町の名木」として町が指定したことにより、その翌年から始まり、毎年、春と秋の年2回開催しています。今回は、14名に参加いただき、国有林内にあるミズナラとクロエゾマツの見学のほか、川湯ビジターセンターから川湯温泉駅までの散策を楽しみました。

広報 「北の森林 国有林」6月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課

〒064-8537

札幌市中央区宮の森3条7丁目70

電話 011-622-5213

HP <https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>



【今月の表紙 緑岳】

今月は、緑岳の風景写真を表紙にしました。これからの季節、第一花畑・第二花畑では、登山の疲れを癒す綺麗な花を見ることが出来ます。



今月の表紙